

お元気ですか

南 恵子

です

日本共産党品川区議会議員 南恵子事務所 八潮5-12-65-503

区議団 e-mail info@jcp-shinagawa.com

ご相談はこちら

南恵子事務所



住民税 介護度3の方は少し軽くなる

6月の給料もらい いっそうの怒りが広がる

先の定例会で、南は「住民税大增税に悲鳴、負担軽減策を求める」の質問を取り上げました。6月分の給料をもらった今、「大增税がここまでになるとは想像以上だ」との怒りが改めて大きく広がりました。せめて、暮らしを守る対策の周知が今こそ必要です。

区民の97%が増税に

南が取り上げた区民の実例を紹介いたします。34才の女性、手取り21万円、家賃7万5000円と水光熱費、奨学金返済を引くと10万円しか残らない。それなのに住民税は2・4倍8万1400円も上がり、新聞とギター教室を止めたといえます。

月15万円で暮している高齢者は所得税、住民税、国保料、介護保険料は3倍の12万円に。どの方の暮らしも一層大変になりました。

南は、増税となった区民はどの位いるのかを聞きました。答弁は、18万9000人、97%になります。ほとんど全ての区民が増税という事態です。大変なことという実感を改めて感じます。

大企業は減税のまま

6大銀行の06年の利益は過去最高、3兆1000億円です。それなのに法人税は0円。欠損制度で守られていてだけでなく、リストラすれば減税が適用されます。どんなに売り上げていても減税で経営は守られ

ています。国民生活こそ守るべきです。

既存制度をつかい負担軽減できます

厚生労働省は02年8月に通達を出し、「障害の程度が同じであるものは、同じ税制上の障害者控除の取り扱いとすることが公平。手帳のあるなしで不公平が生じないように認定を行うことが必要」と指導していました。

南は、その通達のように負担軽減を図れと質問しました。品川区は介護度4・5しか対象にしていまませんでした。今年4月の赤旗新聞日曜版によると、この控除制度は23区で17区が介護度が軽度や中度の方も対象にしていることを紹介しましたが、品川区も他区に習って対象を広げるべきだと質問しましたが、担当部長は

の答弁は、「介護度3の方を(新たに)対象にする」と答弁。負担軽減に一歩前進したことを嬉しく思います。

障害者控除の他に、寡婦(夫)控除、医療控除があります。該当する場合はお問い合わせください。南恵子もお手伝いします。

また、税源委議だけで増税になる人もいます。その方は来年の7月1日〜31日までの間に深刻が必要ですよ。忘れずに手続きをしましょう。

子どもたちへ続き

高齢者医療費の無料化を

先週号で報告した「高齢者医療費無料化」を求める質問の答弁について報告します。

南の質問は、医療費の負担が高まるなかで、入院費用を払うために唯一の年金を担保にして借金をしたために生活できなくなった事例を紹介しながら、無料化実現を求めました。

今日、一定の収入のある方の負担は3割、それ以外は1割負担ですが、来年からは2割負担になります。

そこで、国と東京都に無料化を復活するよう求めよと質問すると、75歳以上の高齢者を対象にした新たな医療制度「後期高齢者医療制度」の内容に反するので「考えていない」と答弁。深刻な実態を見ようとしな

また、これだけの医療費負担が続くなかで、お医者さんに行くことを止めてしまう「受診抑制」がおきていることについての区の認識を質問しました。

担当部長は、医療費負担が増えたことではなく、高齢者の平均受給者が2000人少なくなったこと、暖冬によりインフルエンザにかかった人が少なかったことだと答弁しました。つまり、医療機関にいかなくなったので受給者が減ったのではないのでしょうか。正確に見ようとしないうの姿勢が出ました。

増税戦犯 公明党——とマスコミが報道

週刊新潮など

皆さん！ 定率減税「全廃」は公明党のおかげです

これは、週刊誌・週刊新潮(6月28日号)が書いた記事のタイトルです。

また、それ以前には一般紙にも「増税戦犯」と書かれました。

公明党は、率先して定率減税廃止をすすめてきた政党にもかかわらず、平気で

「1月から所得税が下がった分の住民税の引き上げです」と説明してきました。

そして、「(そこを)しっかり説明すべきだ」とまで発言しています。

そういえば、品川区内で宣伝している公明党議員も、同じように言っていると聞きました。

おしゃべり会
にお出てください

言いたい事、聞いてほしいこと
何でもOKです

7月1日(日) 午後1時～
南恵子宅 (65-503)

政治を変えよう
女性宣伝

7月1日(日) 午後4時
大井町東口・ペDESTリアンデッキ

主催 日本共産党女性児童部